

宮城県指定無形文化財「正藍染」の「先染め」が行われました。

（担当課：文化財課）

宮城県指定無形文化財「正藍染」による「先染め」が行われました。

正藍染は、自然発酵のみにより藍を建てる昔ながらの染色技法で、藍玉による日本最古の染色技法といわれています。

染織の方法には大きく分けて、糸を染めてから織る「先染め」と、布にしてから染める「後染め」がありますが、今回は麻の着物を仕立てるため、「先染め」による糸の染色が行われ、鮮やかな色合いの藍色に仕上がりました。

【概要】

- 日 時 令和4年6月8日（水）午後0時30分から午後3時30分まで
- 場 所 正藍染千葉家工房（宮城県栗原市栗駒文字鍛冶屋112）

1



令和4年度新任校長研修 移動研修（防災教育）が行われました。

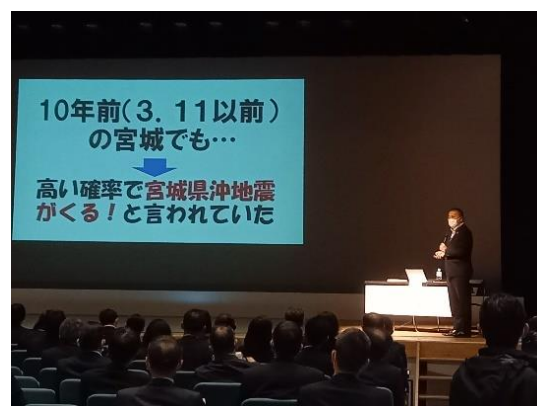
（担当課：教職員課・総合教育センター）

被災地を実際に訪問することにより、東日本大震災当時の状況を深く理解し、子どもの命を守る「宮城県の教職員」としての意識を伝承及び醸成するとともに、校長としての危機管理に対する意識の向上を図るため、今年度の新任校長を対象に震災遺構等で研修が行われました。

【概要】

- 日 時 令和4年6月8日（水） 午前9時20分から午後4時10分まで
- 会 場 石巻市震災遺構大川小学校，石巻市河北総合センター
- 受講者 令和4年度新任校長等（小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 計90名）

2



令和4年度初任者研修・新規採用者研修 移動研修（防災教育）が行われました。

（担当課：教職員課・総合教育センター）

被災地を実際に訪問することにより、東日本大震災当時の状況を深く理解し、子どもの命を守る「宮城県の教職員」としての意識を伝承及び醸成するとともに、防災に関して身に付けておくべき知識・技能を習得するため、今年度の新規採用者を対象に被災地を訪問する研修が4会場に分かれて行われました。

【概要】

- 日時 令和4年6月14日（火） 午前9時30分から午後4時まで
- 場所 石巻市震災遺構大川小学校、石巻市河北総合センター
気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館、気仙沼中央公民館
震災遺構仙台市立荒浜小学校、総合教育センター
山元町震災遺構中浜小学校、つばめの杜ひだまりホール
- 受講者 令和4年度新規採用教職員（小学校・中学校・高等学校・特別支援学校 計548名）

3



その挑戦が、
君の「自信」
になる

「難しい」が
おもしろい!

第8回

≡ 算数チャレンジ大会 ≡ 2022

予選：令和4年7月25日(月)、26日(火)、27日(水)、28日(木)

※いずれかの1日を各学校が決め、各学校で実施します。

本選：令和4年9月3日(土) 宮城県総合教育センター

- 宮城県内(仙台市を除く)市町村立小学校(義務教育学校前期課程を含む)の同一小学校3人1組(学年は問わない)で応募してください。
- 申込用紙を学校の先生から受け取るか、「算数チャレンジ大会」ホームページからダウンロードし、必要事項を記入して学校の先生に提出してください。

参加者全員に認定証を贈ります。
上位チームにはメダルと賞状が!

くわしくは、担任の先生または「算数
チャレンジ大会」のHPへ



令和4年度 みやぎ小・中学生

いじめ問題を考えるフォーラム



小・中学生同士がいじめ防止に向けた話し合いをします

○日 時：令和4年8月3日（水） ○場 所：宮城県行政庁舎2階講堂

○参加者：県内国公立小・中学校児童生徒72名，教員72名（仙台市を除く）

13:30～13:40 開会

- 開会宣言
- 挨拶（教育長）
- 諸連絡

13:40～14:45 ワークショップ（65分）

- 令和3年度いじめ防止動画コンクール優秀作品の視聴
- グループワーク
 - いじめを生まない行きたくなる学校づくりに向けた取組について
 - ・いじめの傍観者にならないための取組
 - ・小・中学生の連携した取組

14:45～14:55 休憩

14:55～15:35 発表

- 各グループのアイデアを発表
- 講評（宮城県PTA連合会長）

15:35～15:45 閉会

- 感想発表（生徒代表2名）
- 閉会宣言

わたくし、そろそろ洗濯機が欲しいわ。

でも僕はテレビが欲しいんだ。

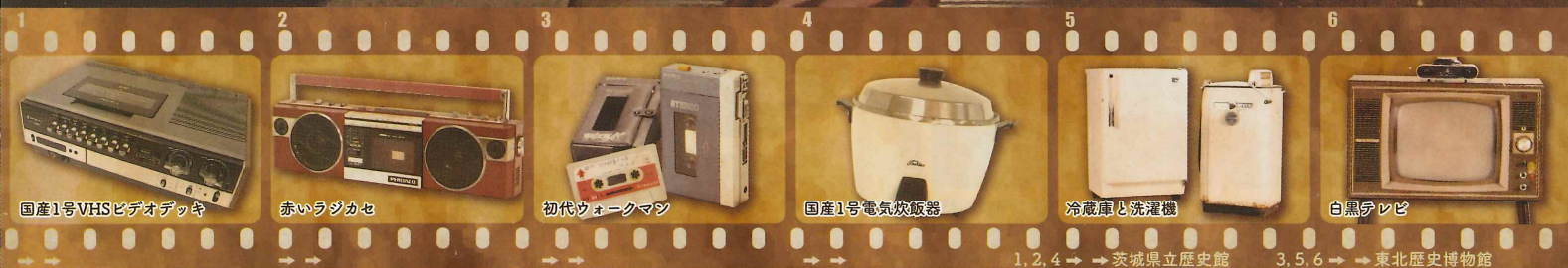
戦後日本と若者たち

欲望の昭和

時の若者たちは、
人並みの豊かさにあこがれ、
人並みの豊かさを手に入れた。
次の若者たちは、
人並みの豊かさの中で育ち、
より豊かな暮らしを求めた。

三種の神器
(白黒テレビ・洗濯機・冷蔵庫)

玉音放送と進駐軍
東京五輪と大阪万博
新幹線と東北道
アニメ・ドラマ
レコード・ラジカセ
週刊誌・FM雑誌
デパート・映画・喫茶店
他、多数



1, 2, 4 → 茨城県立歴史館 3, 5, 6 → 東北歴史博物館

令和4年

7/16日~9/11日



東北歴史博物館

TOHOKU HISTORY MUSEUM



(当館HP)

- 開館時間 午前9時30分～午後5時 (発券は午後4時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日 (但し、7月18日は開館、7月19日は閉館)
- 観覧料 一般 800円 シルバー(65歳以上) 700円 小中高校生 400円

※常設展もご覧いただけます。
※入場口で身分証明書(免許証・保険証等)をご提示いただく場合がございます。ご了承ください。

※新型コロナウイルス感染症対策のため日程の変更および入場制限を行う場合があります。詳しくは当館ホームページ・SNSでご確認ください。

- 主催 東北歴史博物館
 - 共催 河北新報社
 - 特別協力 NPO法人 20世紀アーカイブ仙台
 - 後援 多賀城市 多賀城市教育委員会 多賀城市観光協会 多賀城・七ヶ浜商工会
- NHK 仙台放送局 tbc東北放送 山形放送 三日月テレビ khb 東日本放送
朝日新聞仙台総局 毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局 産経新聞社東北総局
宮城ケーブルテレビ株式会社

令和4年度夏季特別展

欲望の昭和

～戦後日本と若者たち～

昭和20年8月15日、この日を境に日本は、より良い明日を求め、「豊かな人なみの暮らし実現」という欲望を募らせながら経済社会を発展させてきました。その過程で、欲望実現としての「消費」の意味は、生活必需品の「買い物」に加え、「自分らしさの表現」、さらにはレジャーとしての「ショッピング」など、様々に拡張変化していきました。

この「消費」の意味の変化は、戦後の「若者」という「新しい消費の担い手」の出現が契機となり、彼らによって推し進められていったのです。

本展では、「欲望の実現としての消費」をキーワードに、敗戦後の新しい日常としての「豊かな人なみの暮らし実現」の歩みと、豊かさの実現の中で消費活動の主体の1つとなっていった若者のすがたを、折々の彼らにまつわるトピックスとともに振り返っていきます。本展は、来館者の皆さまと共に戦後昭和の欲望実現の歴史をかえりみることを通じて、新時代をつくる活力ある生活様式を見出す一助となることを期待します。

- 〈第1章〉より豊かな明日への欲望
～敗戦から奇跡の成長に向かって！～
- 〈第2章〉豊かさの中の若者たちの欲望
～商品たちで織りなす「自分らしさ」へ～
- 〈第3章〉10年後の私たちへ
～しあわせのメッセージ～
- 〈特集展示〉戦後昭和の青春グラフィティ

展示解説

- 会期中 毎週日曜日 午前10時30分～
- 定員50名程度 当日受付(先着順)
- ※参加には特別展観覧券(当日有効)が必要です。
- ※詳細は当館ホームページでご確認ください。

初代ウォークマン
ソニー TPS-L2
[所蔵:当館]



持ってたら
絶対に
格好いい☆



まもなく開店のお時間♪
早く並ばないと!!

ブランド服が
欲しーいっ!!

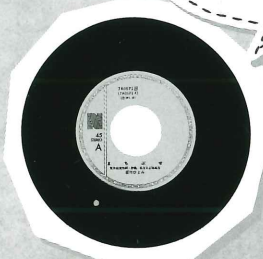
仙台 S-PAL(エスパル)開店(昭和53年3月)
[所蔵:仙台ターミナルビル株式会社]

欲しいもの、ぜ～んぶ!!
揃えちゃお♡



エンドーチェーン仙台駅前店 新館オープン
[所蔵:株式会社エンドーチェーン]

アイドルの新曲♪
アルバムが欲しい!!



レコード[所蔵:当館]

イカしたラジカセ
絶対欲しい!!



赤いラジカセ
日立 TRK-LX5
[所蔵:茨城県立歴史館]

東北歴史博物館 TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
TEL:022-368-0106 FAX022-368-0103
E-mail:thm-service@pref.miyagi.lg.jp

<https://www.thm.pref.miyagi.jp/>
カーナビ検索は022-368-0101



JR線をご利用の方

- 仙台駅から14分、東北本線「国府多賀城駅」となり
- 仙石線「多賀城駅」下車
徒歩25分またはタクシー約10分

お車をご利用の方

- 三陸自動車道[多賀城IC]から約5分
- 国道4号線若竹インターから
国道45号線を塩釜方面に8km(約15分)
- 仙台港フェリーターミナルから約10分
- 無料駐車場(191台・大型バス10台)



twitter



facebook

